

公 告

契約担当官  
航空自衛隊第6航空団  
会計隊長 濱崎 祥幸



下記により入札を実施するので、「入札及び契約心得」を熟知の上参加されたい。

記

- 1 入札に付する事項：(1) 件名：ボイラー及び圧力容器の洗缶等作業  
(2) 履行期間：契約締結日～令和7年3月31日  
(3) 履行場所：航空自衛隊小松基地
- 2 競争参加資格：(1) 予決令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。  
(2) 全省庁統一参加資格で「役務の提供等」のD等級以上の格付をされた東海・北陸地域の競争参加資格を有する者であること。  
(3) 防衛装備庁長官から又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。  
(4) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。  
(5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。
- 3 契約条項を示す場所：航空自衛隊小松基地会計隊契約班
- 4 入札場所：航空自衛隊小松基地基地業務群会計隊入札室  
(当日の状況により、入札会場が変更になる場合があります。)
- 5 入札日時：令和6年5月15日 14時00分
- 6 保証金：(1) 入札保証金……予決令第77条第2号により免除  
(2) 契約保証金……予決令第100条の3第3号により免除  
(3) 入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは、入札保証金相当額を徴収する。
- 7 入札の無効：2の参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に反した入札は、無効とする。
- 8 入札方法：落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 9 契約書等作成の要否：要
- 10 決定方法：総額
- 11 契約方法：確定
- 12 郵便入札の許否：許  
郵便入札を希望する者は担当へ連絡のうえ、令和6年5月14日 17時まで小松基地会計隊に必着のこと。  
(入札書は入札件名を記入した内封筒に入れ、外封筒に同封して郵送願います。)なお、1回目の入札が不調となった場合は、2回目以降の入札では「辞退」扱いになりますのでご了承ください。
- 13 説明会：無
- 14 受付：入札に参加を希望される方は、下記へ連絡をお願いします。  
連絡先：会計隊契約班 担当：熊谷  
電話番号 0761-22-2101 (内線239)

# 入札書

貴通知・公告に対し、入札心得・契約条項等承諾の上、下記のとおり提出します。

令和6年5月15日

契約担当官  
航空自衛隊第6航空団  
会計隊長 瀨崎 祥幸

殿

住所

会社名

代表者名

代理人

入札金額 ￥ \_\_\_\_\_ (税抜)

履行期間	契約締結日～令和7年3月31日	履行場所	航空自衛隊小松基地		
品名(件名)	規格	入札			
		単位	数量	単価	金額
ボイラー及び圧力容器の洗缶等作業	仕様書のとおり	式	1		
	- 以下余白 -				
備考	入札金額は税抜金額を記入				

# 委任状

当社は、  
を代理人と定め、下記の入札並びに  
見積に関する一切の権限を委任します。

## 記

件名 ボイラー及び圧力容器の洗缶等作業

令和6年5月15日

契約担当官  
航空自衛隊第6航空団  
会計隊長 濱崎 祥幸 殿

住所

会社名

代表者名

( 見 本 )  
入 札 書

貴通知・公告に対し、入札心得・契約条項等承諾の上、下記のとおり提出します。

令和 ○年 ○月 ○日

住 所 石川県○○市○○町○○

契約担当官  
航空自衛隊第6航空団  
会計隊長 濱崎 祥幸

殿

会 社 名 株式会社 ○○

代表者名 代表取締役 佐藤 太郎

代 理 人 山田 次郎

入 札 金 額 ￥ 999,999.-

押印省略可

納 期	令和 ○年 ○月 ○日	納 地	航空自衛隊小松基地			
品 名 ( 件 名 )	規 格	入 札				
		単 位	数 量	単 価	金 額	
○○○○	○○○○	式	1		999,999	
	- 以下余白 -					

入札にあたっての注意事項

・郵便入札で参加される場合は、委任状は不要です(入札書の代理人欄への記入も不要)。


備 考	入札金額は税抜金額を記入
-----	--------------

( 見 本 )  
委 任 状

当社は、 山田 次郎 を代理人と定め、下記の入札並びに  
見積に関する一切の権限を委任します。

記

件 名 ○○○○

令和 ○年 ○月 ○日

契約担当官  
航空自衛隊第6航空団  
会計隊長 濱崎 祥幸殿

住 所 石川県○○市○○町○○

会 社 名 株式会社 ○○

代 表 者 名 代表取締役 佐藤 太郎

仕 様 書

1 役務件名

ボイラー及び圧力容器の洗缶等作業

2 履行場所

航空自衛隊小松基地（細部は図面による。）

3 役務概要

- (1) ボイラー及び圧力容器（熱交換器及び貯湯タンク）性能検査受検（以下「性能検査」をいう。）のための清掃及び整備等  
 (2) 性能検査後の指摘事項是正、復旧及び試運転

4 基地内共通事項及び一般共通事項

令和6年度施設工事及び施設役務に係る共通事項による。

5 洗缶等作業施設

(1) #121

機 器 名 称	型 式	台数	実施時期
炉筒煙管ボイラー1号缶	タクマ製RE-40FⅡ：伝熱面積45.1m <sup>2</sup>	1	後期
炉筒煙管ボイラー2号缶	タクマ製RE-60FⅡ：伝熱面積66.9m <sup>2</sup> プロテクトリレー交換 CP-UM-5790	1	前期
炉筒煙管ボイラー3号缶	タクマ製RE-40FⅡ：伝熱面積45.1m <sup>2</sup> プロテクトリレー交換 CP-UM-5790	1	前期

(2) #220

機 器 名 称	型 式	台数	実施時期
貯湯タンク	三好鉄工所製：内容積3.82m <sup>3</sup>	1	前期

(3) #290

機 器 名 称	型 式	台数	実施時期
貯湯タンク	伸建工業製：内容積1.669m <sup>3</sup>	1	前期
熱交換器	伸建工業製：内容積0.387m <sup>3</sup>	1	前期

(4) #145

機 器 名 称	型 式	台数	実施時期
貯湯タンク	島倉鉄工所製：内容積3.23m <sup>3</sup>	1	後期

熱交換器	島倉鉄工所製：内容積3.23m <sup>3</sup>	1	後期
------	------------------------------	---	----

(5) #148

機器名称	型式	台数	実施時期
ステンレス製ソケット (貯湯タンクN0.2)	島倉鉄工所製：内容積2.88m <sup>3</sup> 32A×1、20A×2	1	後期

(6) 産業廃棄物処分

項目	内容	数量	単位
産業廃棄物	収集、場外搬出 処分：A重油1種2号すす	150	kg

## 6 実施時期

- (1) 前期：契約日～7月31日 性能検査受検日：6月19日～6月20日  
(2) 後期：9月1日～12月27日 性能検査受検日：10月8日～10月9日

## 7 特記事項

(1) 性能検査指摘事項是正

請負者は、検査時において指摘された事項を是正するものとする。

(2) ボイラー洗缶

### ア 水室部

- (ア) 胴、ドラム、鏡板、煙管及び炉筒に付着したスケール、スラッジ酸化物内面の過熱、変色、変形及び割れ腐食等の有無を目視確認できるまで適切な清掃用具を用いて清掃する。  
(イ) 溶接継手及び煙管のころ揚げの部分及び管ステー前後の取付部分は、特に丁寧に清掃する。  
(ウ) 給水内管は、取外し、目詰まり、腐食及び損傷等の有無を目視確認できるまで清掃する。  
(エ) マンホール、検査穴及び清掃穴は、ふた板を開放し、内面やパッキン当り面を清掃する。

### イ 燃焼ガス側部

- (ア) 炉筒、管板、ドラム、煙管、管ステー等に付着した炭化物及び未燃物、過熱による損傷、漏れ、変形、割れ及び腐食等の有無を、目視確認できるまで適切な工具を用いて清掃する。  
(イ) 燃焼室、バーナタイル及び煙管内耐火材等に付着したカーボン（炭化物等）、亀裂及び脱落の有無を目視確認できるまで適切な工具を用いて清掃

する。

(ウ) 前部煙室扉、爆発扉及び覗き窓を開放し清掃する。また、煙道内に推積及び付着しているすす等は、除去する。

(エ) 前部煙室に付着したカーボン（炭化物等）は、ワイヤーブラシ等を用いて除去する。また、前部煙室パッキンは、交換する。

ウ 整備終了後

本体及び床面は、掃除機及びウエス等で清掃し、異物を全て取り除く。

(3) ボイラー附属品（分解整備）

ア 給水ポンプ

ポンプ本体の全グランドパッキンを交換し、排水管等を適切な工具を用いて分解し、清掃する。

イ 安全弁

(ア) バネ押さえ及び弁棒を分解し、付着した汚れ及び錆等を除去する。

(イ) 分解した弁及び弁座は、定盤を用いてすり合わせを実施し、ともすり合わせを行い整備する。

(ウ) 性能検査受検時は、全分解の状態とする。

ウ 主蒸気弁及び逆止弁

弁ふた、弁棒及び弁等を分解し、付着した汚れ及び錆等を除去する。また、弁及び弁座は、ともすり合わせを行い、グランドパッキンを交換する。

エ Y型吹出し弁

分解し、付着した汚れ及び錆等を適切な工具を用いて除去する。また、リングパッキン、ランタンブッシュ及びボトムリングを交換する。

オ ブローコック

分解し、付着した汚れ及び錆等を適切な工具を用いて除去する。

カ 水面計

分解し、付着した汚れ及び錆等を適切な工具を用いて除去する。また、ゲージグラス、ガスケット及びクッションパッキンを交換する。

キ 水面計上下コック

分解し、付着した汚れ及び錆等を適切な工具を用いて除去する。また、銅パッキン、スリーブパッキン及びグランドパッキンを交換する。

ク 水面計附属配管

エアーコンプレッサーを使用し、配管内部に付着した汚れ等を除去する。

ケ 温度計、圧力計及びコック

分解し、感温部、保護管、導圧口、導圧管、サイフォン管、コック、配管接手等に付着した汚れ及び錆等を適切な工具を用いて除去する。



コ オイルバーナ

ノズルボディ及びバッフルプレートに付着したカーボン（炭化物）をワイヤブラシ等で除去する。また、バーナノズルを交換する。

サ オイルストレーナー

オイルストレーナーのフィルター部を取外し、付着したスラッジ等を除去する。また、Oリングを交換する。

シ 電極式低水位遮断器

電気配線及び電極棒を取外し、汚れを除去して丁寧に磨く。また、ワイヤブラシ等を使用し、検出筒の内部に付着した汚れ及び錆等を除去する。

ス 電極式低水位遮断器附属弁及び配管

ワイヤブラシ等を使用し、配管及び弁内部等に付着した汚れ及び錆等を除去する。

セ マグドネル給水制御器

フロート室を開放し内部を清掃する。また、スイッチ部については、ベローズ等の亀裂及び漏れの有無並びに接点の損傷の有無を点検する。

ソ 排煙濃度計

投光器、受光器フィルターガラス及びレンズを清掃し、損傷の有無を点検する。また、光軸の点検及び指示計のゼロ調整を行う。

タ 給水用本体附属の給水配管

配管弁内部に付着した汚れ及び錆等をワイヤブラシ等で除去する。また給水ストレーナーのフィルター部分を取り出し、本体内部及びフィルター等に付着した汚れ及び錆等を除去する。

チ 炉筒煙管ボイラーにおける官側支給品は次のとおり。

品 名	規 格	数 量	備 考
リングパッキン	USP-1274-00	6	1, 2, 3号缶
ボトムリング	VYY-1001-01	3	1, 2, 3号缶
ランタンブッシュ	VYY-1003-02	3	1, 2, 3号缶
給水ポンプ用グランドパッキン	USP-1174-00	3	1, 2, 3号缶
主蒸気弁用グランドパッキン	S31125-401	3	1, 2, 3号缶
オイルストレーナーOリング	USP-1262-00	3	1, 2, 3号缶
バーナノズル	PBO-1191-01	8	1, 3号缶
バーナノズル	PBO-1193-01	4	2号缶
前部煙室パッキン	USP-1239-00	2	1, 3号缶
前部煙室パッキン	USP-1241-00	1	2号缶
スリーブパッキン（水面計用）	USP-1282-00	1 8	1, 2, 3号缶

グランドパッキン（水面計用）	USP-1276-00	6	1, 2, 3号缶
銅パッキン（水面計用）	USP-1194-00	6	1, 2, 3号缶
銅パッキン（水面計用）	USP-1101-00	6	1, 2, 3号缶
反射式ゲージグラス（水面計用）	PGL-1002-00	6	1, 2, 3号缶
ガスケット（水面計用）	USP-1277-00	6	1, 2, 3号缶
クッションパッキン（水面計用）	USP-1196-00	6	1, 2, 3号缶

ツ 2号缶及び3号缶プロテクトリレー交換官側支給品は次のとおり。

品名	規格	数量	備考
プロテクトリレー	CP-UM-5790	2	

テ #148貯湯タンクソケット更新（溶接）官側支給品は次のとおり。

品名	規格	数量	備考
ステンレス製ソケット	32A	1	
ステンレス製ソケット	20A	2	

ト 熱交換器及び貯湯タンク先洗缶における官側支給品は次のとおり。

品名	規格	数量	備考
テフロンシート	1m×1mt3	3	

(4) 熱交換器及び貯湯タンク洗缶

本体内部及び加熱管等に付着したスケール等、腐食や割れ等の損傷状態及び損耗の有無を目視確認できるまで適切な工具を用いて清掃する。

(5) 熱交換器及び貯湯タンク附属品（分解整備）

ア 安全弁及び逃がし弁

(ア) バネ押さえ及び弁棒を取出し、付着した汚れ及び錆等を除去する。

分解した弁及び弁座は、定盤を用いたすり合わせ及びともすり合わせを実施する。

(イ) 性能検査受検時は、全分解の状態とする。

イ ストレーナー

フィルターは取外し、本体内部及びフィルター等に付着した汚れ及び錆等をワイヤーブラシ等で除去する。

ウ トラップ装置及び空気抜弁

弁座、弁体及びフロート等を取外し、本体内部及び各附属品に付着した汚れ及び錆等をワイヤーブラシ等で除去する。

(6) ボイラー等洗缶復旧作業

ア 復旧後、試運転を行い正常に作動することを確実に確認するとともに、不具合が認められた場合は、速やかに是正するものとする。

イ 水位制御調整及び低水位遮断試験は、絶縁抵抗計及びテスターにて絶縁及

び導通試験を実施し、調整する。

ウ 安全弁は、吹出し圧力及び吹き止まり圧力を調整し、窒素ガスを使用して作動試験を行い、監督官の確認を受けるものとし、記録（様式任意）を提出する。

エ 給水流量は、給水ポンプ作動時の電流をクランプメーターにて測定するとともに、流量計で流量測定を実施し、記録（様式任意）を提出する。

オ 燃焼スモーク等の測定は、調整前後の燃焼酸素量及び燃焼スモークを酸素濃度測定器及びスモークテスター測定器を用いて記録（様式任意）を提出する。

(7) その他

ア 各機器の整備計画は、監督官と協議の上、決定するものとする。

イ 蒸気バルブの閉鎖及び蒸気配管への遮へい板の投入は、官側で実施する。

ウ 缶内の作業においては、換気及び通気を十分に実施する。

エ 洗缶等作業中に不具合を発見した場合は、監督官と協議の上、是正する。

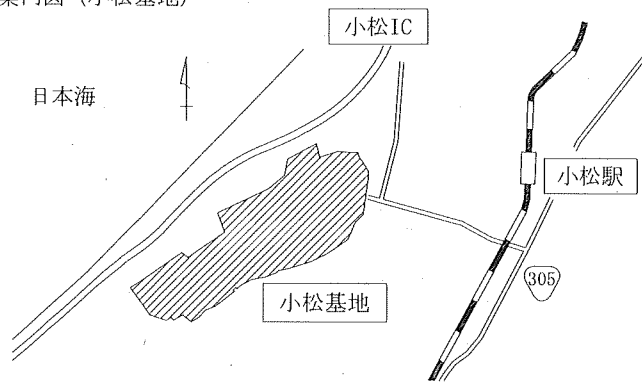
オ 銅管及び真鍮は、金属磨き剤等で磨き、汚れを除去する。また、鋼鉄製ワイヤブラシ等は使用しないものとする。

カ 各ネジ接合部は、整備後シールテープを巻かずに性能検査を受検するものとし、組立時にシールテープを巻いて組立を実施する。

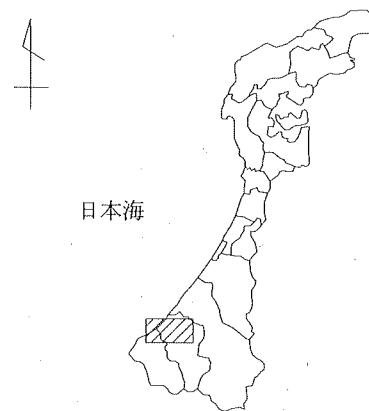
キ テフロンシートは、監督官の指示により交換する。

ク 請負者は、性能検査に立ち会うものとする。

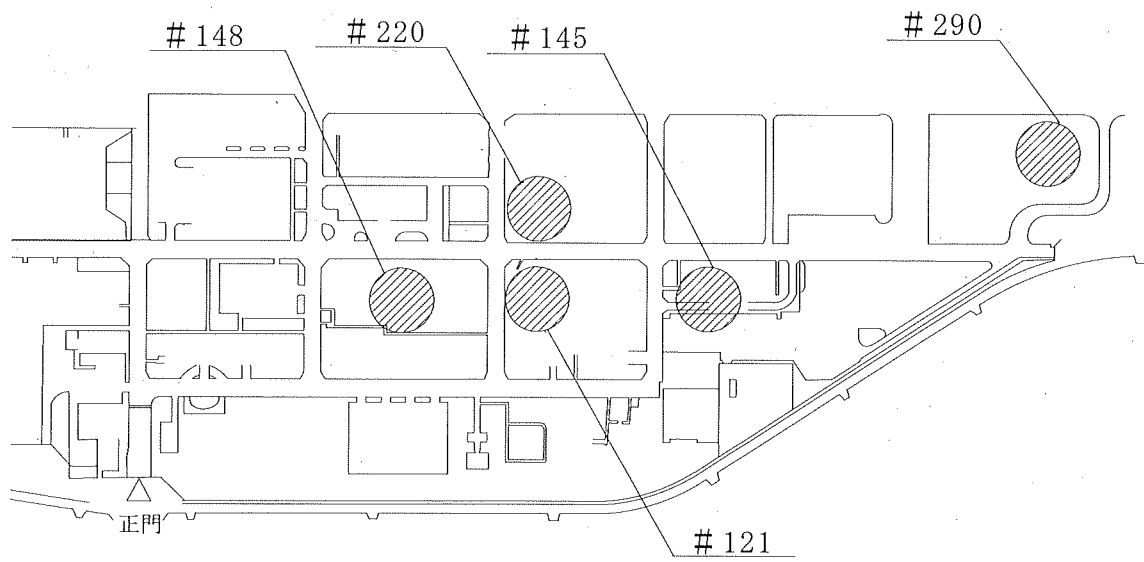
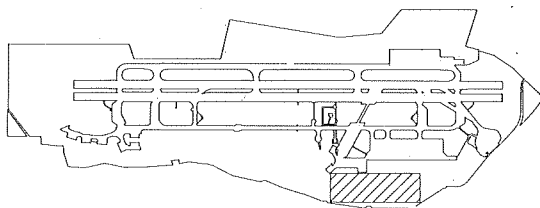
案内図 (小松基地)



案内図 (石川県)



配置図



配置図

工事関係者以外不許複製

件名	ボイラー及び圧力容器の洗缶等作業		
図面名	案内図、配置図		
縮尺	no scale	図面番号	1/1
航空自衛隊小松基地		令和6年4月18日	